

〔用意するもの〕



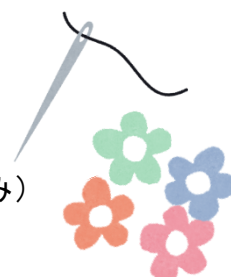
①ビーズ針※②を通しておく。(玉止め等はしない！)

②ビーズステッチ専用糸(約200cm) ③ボタン

④べっこう調ビーズ(20個) ⑤チェコビーズ(21個) ⑥丸小ビーズ

⑦丸大ビーズ ⑧ビーズマット ⑨近くがよく見える眼鏡(見づらい人のみ)

★☆☆ビーズマット上に写真と同様に並べておく。★☆☆



〔作成時の注意〕

・糸の端はペンチで平たくつぶして、穴に通しやすいようにしておくといよい。

・作業中、針を置くときは必ずビーズマットに刺しておく。←←←←

重要!

※※針を刺さずに放っておくと、針に通したビーズが飛び出てばらばらになってしまう可能性があるので注意しましょう。

〔説明の便宜上〕

以下の説明では、④べっこう調ビーズ＝べっこう、⑤チェコビーズ＝黒、

⑥丸小ビーズ＝丸小、⑦丸大ビーズ＝丸大と表示します。



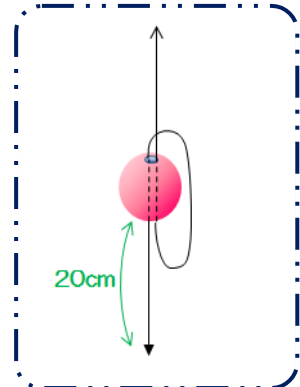
〔作成手順〕

(1) まず、ストッパービーズ(※作り始めの糸端を仮止めるために使用するビーズ)を作成しましょう！

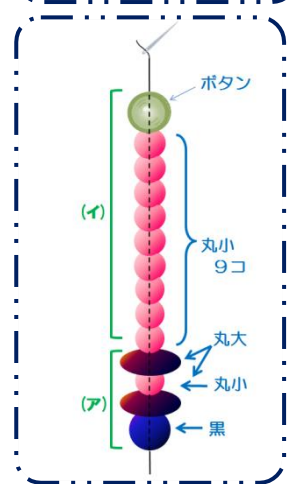
① 丸小ビーズに糸を通す。(右図参照)

② 約20cm糸を残しておく。(最後に玉止めをするため)

※ストッパービーズは最終的にとります。他のビーズだとすべってしまったり、だまになったりするので、丸小ビーズを使用してください。



(2) 次に、ボタン部分を作成します。⇒



① (ア) 黒→丸大→丸小→丸大の順に1個ずつ通します。

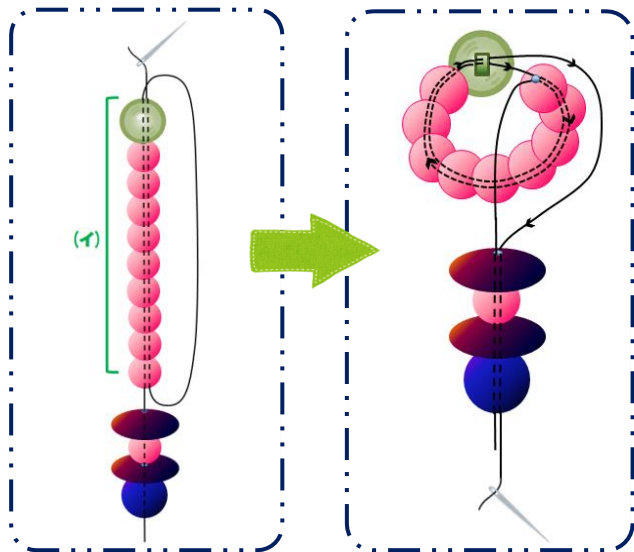
② (イ) 丸小9個、ボタンの順に通します。

③ (ア)と(イ)にビーズを分けて、

②で通した(イ)の部分をもう一度補強のために針を通します。

(右図を見ながら)

引き続き、丸大→丸小→丸大→黒の順に針を通します。



④最終的に写真のようになれば



難関クリア！！

この調子で次の工程も

がんばりましょう！！



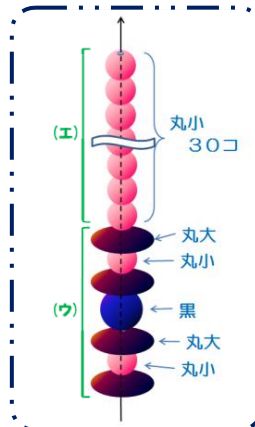
(3) ネックレス部分を作成します。⇒⇒⇒



- ①最初のみ、丸大→丸小→丸大→黒→べっこうの順に通します。
- ②そのあとは、丸大→丸小→丸大→黒→丸大→丸小→丸大→べっこうを繰り返す。

※べっこうは20個用意しますが、今回ネックレスとブレスレットの2Way ですので、御自身の腕周り等を考慮して、②の回数を減らすことも可能です。お好みの長さを作成してください。

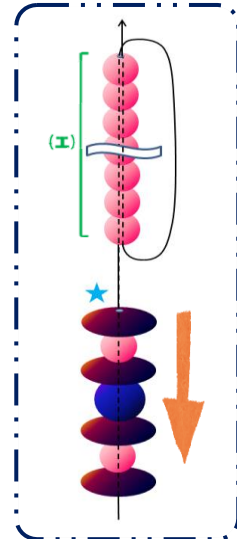
- ③最後のべっこうが終われば、
(ウ) 丸大→丸小→丸大→黒→丸大→丸小→丸大、
(エ) 丸小30個を通します。



- ④(ウ)と(エ)にビーズを分けて、(ウ)の方向と逆に
向かって(エ)だけに針を通します。



- ⑤針を通しきったあと、(ウ)の最後(図の★)を
持ち、その方向に余った糸を引っ張っていくと
(ウ)に近づいて、輪ができます。※(ウ)と輪の間は2mm以下にする。



- ⑥その後、右図矢印の順に針を通し、戻っていきます。

※戻ることによって、糸が二重になり、強度が増します。
このとき、全てのビーズに通さないと不格好になってしまうので、
きちんと通っているか確認しつつ、作業を行ってください。
もし、糸が通っていないビーズがあると気づいたときは、
そのビーズまで戻ってやり直してください。

注意 最後まで戻ったとき、

ストッパービーズに通さないようにしましょう！ **注意**



- ⑦最後に、全てのビーズに通っているか確認しましょう。



(4)仕上げをしましょう。

- ①ストッパービーズを取りましょう。丸小ビーズを滑らせると取ることができます。
- ②針がついている糸と最初に20cm残した糸を2回結びます。(固結びをします。)

- ③固結びができれば、ボタンのある方から数えて4個目の黒の手前まで戻って、**糸の下**に針を置いて玉結びをします。次に、5個目の黒の手前にも玉結びをします。

※玉結びは、針を一周して針の右側に針に沿って糸をひっぱり、針を抜くとできます。



黒の前で玉結びをする理由は、糸が黒色なので玉結びをしたときに黒のチェコビーズで隠れるため。他の糸やビーズを使うときは上記のようなことを考慮するとよいでしょう。

- ④玉結びをしたあと、一番近くのべっこうまで通して、糸から針を抜きます。
- ⑤最初に20cm残した糸に針を通し、ボタンのある方から数えて2個目・3個目の黒の手前で、③④と同様にします。
- ⑥最後にべっこうから出ている糸をひっぱりながら、はさみで糸を切ると、完成です♪

